

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	X線透視下にガイドワイヤーならびにカテーテルを用いて尿道カテーテルを留置した男性の患者さん			
② 研究課題名	用手的留置困難例におけるガイドワイヤーならびにカテーテルを用いた透視下尿道カテーテル留置			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	雑賀 厚至	所属	IVR 科
⑥当院の研究代表者	氏名	新楨 剛	所属	IVR 科
⑦使用する検体・データ	画像データ並びに臨床的所見（留置後の合併症など）			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	IVR 科における治療前には尿道カテーテル留置が必要なことが多いが、前立腺がんや前立腺肥大症などをお持ちの男性の方においては徒手的な留置が難しいことがある。そのような方への解決法として、我々が専門にしている IVR の基本的技術（X線透視下にガイドワイヤーならびにカテーテル）を応用する方法を考案したため、その有用性を検討する。			
⑪方法	(後方視的)ケースシリーズ研究である。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024 年 1 月 19 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長